

農業科目「果樹」の学習指導案 19No.14

1. 指導目標

<p>(1) 山口県カンキツ栽培の現状と山口県オリジナルのカンキツ新品種「せとみ」の特性などについて理解させる。</p> <p>(2) 「せとみ」を例にとり品種登録や商標登録などの知的財産権を理解させるとともに、地域農業活性化への貢献が大きいことを学ばせる。</p>

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間 (分)	指導上の留意点及び【評価】
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ミカンに関する知識 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズにより、ミカンに対して関心をもたせ、答えを発表させる <p style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】【技能・表現】</p>
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・品種 ミカンの品種 ・山口県ミカン栽培の現状 <ol style="list-style-type: none"> (1) 農家の高齢化 (2) 果実の価格低迷 ・山口県オリジナルミカン「せとみ」 <ol style="list-style-type: none"> (1) 品種特性 (2) 収穫時期 (3) 出荷時期 (4) 試食、果実調査 (5) 研究者に聴く ・産業財産権 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「せとみ」の品種登録、商標登録 (2) 登録品種の検索 (3) 商標の検索 (4) 権利の重要性 (5) 地域農業の活性化 	80	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝的に区別性、均一性、安定性を備えていることを理解させる 【知識・理解】 ・魅力的なおいしい品種の開発と産地化が求められることを考えさせる 【思考・判断】 ・高糖系の品種であることを説明する ・収穫、出荷時期は温州ミカンと重ならないことに留意させる ・実際に「せとみ」果実を準備し、試食させて糖度測定させる ・ビデオ教材を使う <p style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】【思考・判断】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利化の重要性を理解させる ・関係する法律を説明する ・品種名と商品名は同じでなくてよいことに留意させる ・検索方法を説明し、検索させる ・机間巡視を徹底する <p style="text-align: right;">【技能・表現】【知識・理解】</p>
整理	<ul style="list-style-type: none"> ・新品種の地域農業へ果たす役割 ・権利の重要性 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントの見直しをさせる <p style="text-align: right;">【知識・理解】</p>
備考	<p>「果樹」(実教・農業 018) P76～77 「カンキツ類-タンゴール・タンゼロ類-」</p> <p>「果樹」(農文協・農業 019) P233 「カンキツ-タンゴール・タンゼロ類-」</p>		